



令和に登場する、新しい”和みスタイル”のジャズ喫茶。7月中旬より。

当店は、平日は夜のセッション&Barを営業し、土曜日曜日には、セッションをしたいという初心者の方に向け、アドリブの方法などのワークショップやセミナーを開催しています。

この数年、ジャズを演奏したいという人がワークショップに参加されますが、そうした方でも意外にジャズの演奏をあまりよく知らず、どんな演奏を聴いたらいいかわからないという人が多いものです。

近年ジャズ喫茶が少なくなり、ジャズに触れる場がなくなることは、この点でもとても残念ことです。そこで、当店では、昼間の時間帯にジャズ喫茶を開催し、そこでいろいろなジャズのレコード演奏で、多くの人に名演奏に触れていただきたいと考え、7月中旬から不定期に開催していく予定です。

日本にジャズブームが起こったのは1950年代です。その頃からジャズ喫茶が続々と日本に生まれてきました。当時を知る人にとって、ジャズ喫茶は、真剣に演奏を聴く人だけがいく場、暗い店内、たばこの煙、大音量のジャズと、どこか近寄りたがたいイメージがあるのではないのでしょうか。そこから70年たった2020年、コロナが起これ、たばこやお酒などが禁止され、また接触を避けるという流れからジャズ喫茶は次々に閉店が相次ぎました。

当店は2階で全面窓なため、昼間は明るく入りやすくなっています。当時を知る人のジャズ喫茶のイメージと程遠いかもしれませんが、懐かしい瓶のラムネや、米麴をつかった軽食&ドリンクなど昭和の日本をイメージさせるものを提供することで、女性や若い世代などにも気楽に立ち寄ってジャズを愉しんでもらいたい思いがあります。昔の硬派なジャズ喫茶とも違い、どこか懐かしさを感じる和と洋が合わさった今風のジャズ喫茶。それでいてジャズの本や教則本なども自由に閲覧、ジャズをやってみたいという方の相談にも応じるスペースを目指します。とかく難しい、難解といわれるジャズをもっと身近に感じていただきたい、そんな令和時代の新しいなごみのジャズ喫茶を目指します。



ジャズコミュニティスペース J-flow

東京都墨田区亀沢 3-13-6 岩崎ビル2F

7/18(火)・25(火)予定 14時~17時開店

不定期開催スケジュール詳細は

<https://j-flow.net/listen/> 7月1日より

TEL03-5637-7577

アメブロ: 酒と涙のジャズハウス実現物語

<https://ameblo.jp/j-flow/>